

14 田原茂 (公明党)

ひきこもり、不登校、ヤングケアラー問題等について

不登校児童・生徒へのケア体制を問う。一人一台端末を活用し、オンラインでの授業参加を働きかけています。

17 蛭田智也 (自由民主党)

新型コロナウイルス ワクチン接種における現状と今後の展望について

65歳以上の予約時の混乱を踏まえた予約受付体制の強化などを問う。コールセンターの回線増設や受付時間の拡大のほか、アクセス集中の回避策として、接種順位や年齢区分ごとに受付期間を設け、予約時期の分散を検討し、広報などで広く周知に努めます。

20 奥住匡人 (自由民主党)

コロナ禍でその先の未来へ、市民を守る・事業者を守る財政運営と事業者支援について

コロナ対策への財源開拓、全教職員、児童・生徒へIDなどを配布しました。また、各家庭から学習記録保存の同意書を回収し、一人一台端末の環境を整いました。小学校研究奨励校では一人一台端末を活用した公開授業を実施しています。

21 馬場賢司 (公明党)

コロナ禍での子育て支援や子どもの貧困対策について

困窮家庭の高校生の医療費助成について問う。市単独での負担は財政的に厳しく、都の動向も注視しながら、調査・検討します。

22 島谷広則 (チームひの)

居場所づくり、孤独・孤立対策に取り組む方々へ、日野市が今できること(その1) いのちの教育と日野市フードパントリー事業について

コロナ禍でケアが必要なお子さんの調査や分析学校との連携を問う。個人面談やアンケートなどを実施し、心の不安の把握に努めるよう、

15 古賀壮志 (自由民主党)

健康施策について

コロナ禍における市の健康施策を問う。がん検診については、感染拡大防止対策を講じて実施しています。

18 谷和彦 (自由民主党)

交通事故のない社会を目指して市内の状況を分析

市内交通事故の発生状況と特徴を問う。狭い道路や信号のない交差点付近で発生しており、自動車など交通用具による事故が大半を占めています。

19 中野昭人 (日本共産党)

市長選で問われた大問題！市政をめぐる不正疑惑をたどす

むこうじま保育園運営法人の選定過程を問う。民間保育園連合会より、民営化の経緯もあり運営実績のある現在の法人が最適との結論をいただき選定しました。今後さらなる情報の整理、関係者へのヒアリングで事実関係を確認します。

16 池田利恵 (無党派)

インフルエンザワクチンよりも圧倒的に副反応被害の多いコロナワクチンの情報を市民に周知せよ！

国の新型コロナワクチンの副反応の報告は厚労省のホームページで公開されています。市でも副反応の情報を正しくお知らせできるよう、ホームページのリンクを貼るなどして周知しています。

政府等へ意見書 第2回定例会で可決された意見書は1件で、関係各機関に送付しました。要旨は次のとおりです。
【郵便等による不在者投票の対象者拡充などを求める意見書】
郵便による不在者投票制度は、「身体障害者手帳」か「戦傷病者手帳」を所持し、特定の要件に該当する方、又は「介護保険の被保険者証」の要介護状態区分が「要介護5」と認定された方が、自宅などから郵送などで投票できる制度である。しかしながら、現状の制度は「要介護5」の対象者のみが郵便投票が認められる制度であり、認められる制度であり、介護度1〜4においても投票所まで足を運べないケースも多くあるのが実態であり、総務省も平成29年6月「投票環境の向上に関する研究」を公表し、郵便等投票の対象者を拡大するなど、要介護度の区分に関わらず在宅介護を受けている選挙人の投票機会確保を図ること。②巡回・送迎バスの運行無料タクシー券の発行など移動支援や巡回型期日前投票所も含め、他自治体間で投票の機会に差が生じないよう、公平確保に留意しつつ、改善に向けた議論を加速すること。意見書とは、市の公益に関することについて、議会を以てしてまとめた文書のこと。議会は、その意見書を政府や国会などの関係機関に提出することが法律で認められています。

主な議題 令和3年第2回定例会で審議された主な議題を紹介いたします。
●手数料条例の一部改正 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い所要の改正を行うものです。
●市民農園条例の一部改正(公布の日から施行) 南平市民農園を新たな場所に設置するためその位置を変更し、併せて七ツ塚市民農園について条例の一部を改正するものです。
●令和3年度一般会計補正予算(第6号) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給に1億2,959万円を追加し、歳入・歳出予算総額を721億6,435万円とするものです。
●人事案件 監査委員の選任に同意 福島基氏

財政非常事態宣言に至った責任として市長、副市長および教育長の給料について減額するものです。
●令和3年度一般会計補正予算(第5号) 新型コロナウイルス感染症による影響への対策・支援として低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金のうちひとり親世帯以外に対する支給された新型コロナウイルスワクチン接種体制強化などについて早急に対応が必要なものに3億6,362万円を追加し、歳入・歳出予算総額を720億3,477万円とするものです。
●市議会会議規則の一部改正 議員が、本会議及び委員会の欠席事由を公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由に変更するとともに、期間を規定、併せて法人提出の請願記載事項などを変更するものです。
(公布の日から施行)
●人事案件 副市長の選任に同意 荻原弘次氏
●人権擁護委員の推薦 依田明氏、松尾昌幸氏、石垣淳子氏

皆さんからの 請願

第2回定例会では、1件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

Table with 3 columns: 付託先 (民生文教委員会), 請願の件名 (日野市が「短時間勤務保育士にかかわる規制緩和」を安易に認めず常勤保育士が確保できる条件整備を進める請願), 結果 (不採択)

可決 令和3年7月1日施行
●市長等の給料月額の特例に関する条例の制定
●令和3年度一般会計補正予算(第6号)
●令和3年度一般会計補正予算(第5号)
●人事案件